

1 やまがたけんごこくじんじゃ
山形県護国神社

初詣の参拝客が県内で一番多い神社です。明治維新から第二次世界大戦までの戦没者4万人が合祀されています。

2 こくぶんじやくしどう
国分寺薬師堂・
やくしこうえん
薬師公園

薬師祭りが行われる5月8日～10日は日本三大植木市の一つである「薬師祭植木市」が行われます。薬師堂本堂の裏手には、庭園などがある薬師公園があります。

3 はか
オットセイの墓

柏山寺の墓地の一角に明治44年の山形北大火の際に死んだサーカスのオットセイ(ブロニー)の墓があります。

4 くまのじんじゃ
熊野神社

もともとは行蔵院という寺で、最上家始祖の斯波兼頼が山形城内に築造し、山形藩3代目藩主最上義俊の時代に山形城の鬼門にあたる現在地に移し鎮座したと伝わっています。

5 あずきじょうそん
小豆地蔵尊

極楽寺に通称小豆六地藏尊という地藏様があります。地藏様の前に餅屋があり、参詣する人たちが小豆餅を買って供えたのでいつの頃からか小豆地藏というようになったとのこと。

6 さとのみや ゆどのさんじんじゃ
里之宮 湯殿山神社

明治9年山形県初代県令三島通庸により県庁舎の守護神として創建されたものです。6月には「茅の輪くぐり」が行われています。

8 やくしどうまえ みやまちぜき
薬師堂前の宮町堰

国分寺薬師堂前の県道を挟んだ南側に「宮町堰」(みやまちぜき)があります。江戸時代初期の山形藩主鳥居忠政の時代、当時の馬見ヶ崎川は薬師町から山形城北高校前を流れていましたが、河川の流路を変更する工事を行ったとされ、その後設けられた堰になります。

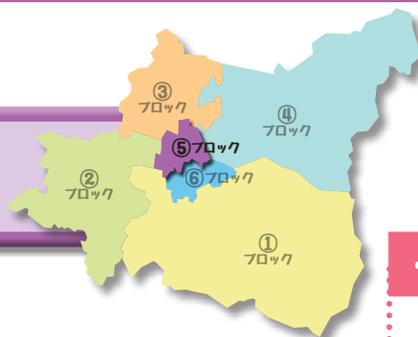
7 はっかごうぜき
八ヶ郷堰

文翔館の北側には山形五堰の一つである八ヶ郷堰(はっかごうぜき)が流れています。





5ブロック



山形市健康づくり運動普及推進協議会とは、健康づくりのための運動を普及啓発する健康づくりボランティア（運動普及推進員）で組織する団体のことです。

・主な活動について



5ブロックは、山形市の中心部・北部地域（第3・第4・第7・第9・第10小学校地区）を拠点に40名の会員で活動しています。

活動は、江南・北部・霞城公民館を中心に行っています。

宮町、薬師町は鳥海月山両所宮・国分寺薬師堂・県護国神社があり、市の中心部は文翔館をはじめ市役所、裁判所などの官公庁・公共施設等が密集しています。また、霞城公園周辺は古くからある道が多く、市街地からやや北西の地域には郊外型店舗が並んでいます。

・ウォーキングコースについて

コースの見所として文翔館裏側の八ヶ郷堰を取り上げています。山形県郷土館「文翔館」は大正5年（1916年）竣工の県庁舎と県会議事堂の2棟から成るレンガ造り英国近世復興様式建築で、国の重要文化財に指定されています。

文翔館の裏側から見た景観も素晴らしく、まるで外国旅行中の一コマのようです。



各公民館における健康体操教室活動

○江南公民館 第3月曜日

○北部公民館 第2水曜日

○霞城公民館 第4金曜日

（各公民館とも日曜日に変更の時あり）

○要請活動 随時

運動を通して心と体をリフレッシュし
一緒に生涯現役を目指しましょう

健康体操教室のプログラム

（例）

- ・お口お顔の体操
- ・頭の体操
- ・ストレッチ体操
- ・リズム体操
- コモ予防体操
- ・整理体操



他のマップはこちら →

